

地域・社会貢献

S

Social

地域・社会貢献

お世話になった福岡、九州への貢献。

地域社会の一員として、インターネットを活用し、地域に根ざした社会貢献活動に取り組みます。

ペンシルの取り組み・目標

- ☐ ITの仕事体験や雇用創出を行う研究所「PIC Lab.」の設立
- ☐ インターネットの技術や活用法を伝えるセミナーやカンファレンスなどのイベント活動
- ☐ サテライトオフィスの設立/雇用創出（福岡市中央区・西区/長崎県壱岐市）
- ☐ 長崎県壱岐市と連携したシェアリングエコノミープロジェクト
- ☐ 地域、集団、個人間などにおけるデジタルデバイドの解消に向けた取り組み

地域・社会貢献 — 具体的な取り組み

地域・社会貢献



Confidential



■ 長崎県壱岐市に新たな研究所「PIC Lab.」を開設



PIC Lab.
「学びの島：壱岐」



2025年3月31日に、新たな研究所「PIC Lab.（ピックラボ）」を長崎県壱岐市に開設しました。ペンシルは2017年にサテライトオフィス「PIC壱岐（長崎県壱岐市）」を設立。都心まで通勤することが難しい就業希望者や学生などに就労機会や学びの機会を提供したりスタッフのテレワーク就業場所や研修施設として活用したりすることで、壱岐島との交流を深めながら、地域活性化や多様な働き方の提供を実現してまいりました。

そしてこの度、創立30周年を迎えたペンシルの新たな事業構想の一環として、また、より壱岐に根差した形で、IT業界やデジタル領域の発展・離島創生を推し進めたいという思いから、新たに「PIC Lab.」を開設する運びとなりました。

PIC Lab.では「学びの島：壱岐」をテーマに、壱岐に関わりのある方に学びの機会を提供し、デジタル領域の興味・関心促進や、体験価値向上に寄与することを目指します。

人手が不足しているWEBディレクター業務から、今後ニーズが増加するプロンプトエンジニアまでを育成し長期にわたり活躍できるスキルを構築します。これにより、職業体験やIT業界体験の機会や、さらなる雇用の創出に繋がります。また、一般の方が自由に見学できるオープンスペースを併設し、観光客や住民の皆さまが最新テクノロジーに触れる機会を提供し、観光資源としての役割も担います。

今後ますます壱岐を発展させることにより、ITを活用した持続可能な島づくりに貢献してまいります。



地域・社会貢献 — 具体的な取り組み

地域・社会貢献



Confidential



九州経済産業局主催イベントにてペンシルの事例を展示発表



九州経済産業局・九州知的財産活用推進協議会・九州SDGs経営推進フォーラム主催で開催されたイベント

「インクルーシブデザインで広がる新たな市場と企業価値」にてインクルーシブデザインの取り組み事例を展示発表しました。マイノリティ当事者の視点を取り入れた商品開発や業務プロセスの改善により、多くの人にとっての価値・イノベーションを生み出す「インクルーシブデザイン」。

ペンシルは、当事者との共創によって開発したコンサルティングサービスや、そこから生まれた成功事例について紹介し、ダイバーシティ経営の考え方や、多様性によってもたらされるビジネスへの定量・定性的なメリット、サービス開発の具体的な手法や裏側についてお伝えしました。

経済産業省 九州経済産業局の事例集にも掲載

経済産業省 九州経済産業局が発行する事例集「企業価値を高めるインクルーシブデザイン事例集～共創が紡ぐイノベーション～」にもペンシルの取り組みが、インクルーシブデザインの事例として掲載されました。

「『多様な社員の声を、組織の強みにする』社員の気づきを生かし、サービスの多様化と質の向上を実現」と題し、当事者との共創によって開発したコンサルティングサービスとそこから生まれた成功事例について詳細に解説されています。

アクティブシニアスタッフと開発した「SFO（シニア対応サイト診断サービス）」、ママスタッフの視点を活かしたマーケティング事例などが紹介されています。



地域・社会貢献 — 具体的な取り組み

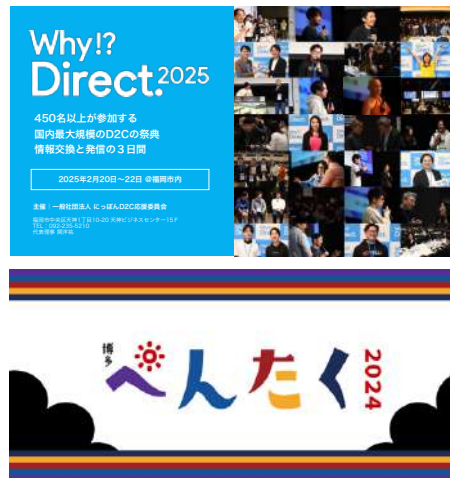
地域・社会貢献



Confidential

PENCIL

■ セミナーなどのイベント活動/寄稿



セミナーやカンファレンスの開催・登壇や寄稿などを通して、WEBやIT業界の最新事情や活用方法・研究開発の結果を社会に発信しています。

- ・ Why!?Direct. (旧D2C SUMMIT) の共催
- ・ ペンシル主催セミナー祭「博多ぺんたく」や
オフラインイベント開催
- ・ アジア最大級のマーケティングカンファレンス
「adtech」へのスタッフの登壇 等



■ サテライトオフィスの設立/雇用創出



サテライトオフィスの設立

人材の多様化による働き方の多様化への対応・
コンサル品質や生産性向上、地方雇用創出を
目的にサテライトオフィスを設立してきました。

- ・ 2016年「PIC愛宕（福岡市西区）」
- ・ 2017年「PIC壱岐（長崎県）」
- ・ 2022年「PIC天神（福岡市中央区）」



PIC壱岐は、古民家再生プロジェクトによってできた古民家オフィスです。

地域・社会貢献 — 具体的な取り組み

地域・社会貢献



Confidential



■地域、集団、個人間などにおけるデジタルデバイドの解消に向けた取り組み



シニアのデジタルシフトが進む中、シニアとデジタルを取り巻く現状やシニアの意識調査を実施、ホワイトペーパーとして発信しています。

また、世界中で活用が進む「生成AI」に関するシニアのリテラシー向上・活用促進を目的に、シニアスタッフによるシニア向けのAI講座、シニアとAIの未来をテーマにしたセミナーを開催しました。



ITやデジタルマーケティング領域の教育/地域格差の解消を目指して、出張講義の実施企業訪問やインターシップの受け入れを行っています。

ペンシル×学生「ぴい学」

「若者にチャンスと環境を与えたい」という創業時の想いにより、福岡の高校・大学に通う学生や中国・ベトナム・シンガポールからの留学生などに様々な形で学びの場を提供しています。



地域・社会貢献 — 具体的な取り組み

地域・社会貢献



Confidential

PENCIL

■長崎県壱岐市との連携によるシェアリングエコノミーや地方創生の取り組み



壱岐市の働く場所・職種不足により、若者の島外への転出やUターン・Iターンの減少、少子高齢化が進行。結婚により壱岐へ移住した女性の働く場所の不足なども課題に。サテライトオフィス設立により、退職後の高齢者や子育て中の女性を雇用しています。



また、クライアントとの合宿型会議や採用イベントを島内で実施することにより、若者・都市部の誘致や経済活性化に寄与。町おこしにも貢献しています。



■「2024年問題」解決に向けた取り組みと発信

オルタナカーゴ



働き方改革法案により、物流・運送業界のドライバーの労働時間に上限が課されたことにより生じる輸送リソースの減少とそれに伴う流通の停滞、物流・運送業界の売上減少などの「2024年問題」解決に向けて、輸送業務の効率化にアプローチする取り組み「オルタナカーゴ」を開始。

ECでの購入品などの配達場所を「会社」に指定するよう推奨し、スタッフ宛の荷物を会社で受け取り、配達物を集約するカゴを用意して一括管理。取り組みの開始にあたり、荷物の取り扱いやプライバシー保護に関するガイドラインも策定しました。

この取り組みにより、再配達回数および配達件数を減らし、人手不足や労働時間を起因とする2024年問題の解消に寄与しています。